

2016アジア都市景観賞

「道後温泉周辺地区」

受賞

(1) 事業名

日本最古の道後温泉を舞台とした景観と最先端アートのまちづくり

(2) 事業概要

道後温泉は、道後湯之町の初代町長である伊佐庭如矢をはじめ、町をあげて建設した道後温泉本館を中心に観光産業の基盤整備が図られ、これが現在の繁栄の基礎になっています。

しかし、近年のモータリゼーションの進展や、先人の遺産である道後温泉本館に依存し過ぎたこと等により、車と歩行者の錯綜、やすらげる空間の不足、地区景観の調和不足等が重要な課題となっていました。

そこで、県・市による街路事業と合わせて、地元が主体となって沿道建物のファサード整備を行い、官民一体で、上記課題の解決に向けた取り組みを行いました。

現在では、整備された道後温泉本館前の広場空間に多くの人々が滞留し、また、整備された歩行者空間を回遊する人が増え、観光客が浴衣姿で歩く様子は、道後の景観を形成する重要な要素となっています。

さらに、道後オンセナート2014をはじめとして、最先端アートとコラボした事業を官民連携で展開することにより、回遊する楽しさをさらに高めるとともに、歴史と新しさが融合した道後温泉周辺地区独自の景観を創り出しています。



道後温泉周辺地区 位置図

